

業績の概要と分析

連結決算の概要

平成24年度中間期の三井住友フィナンシャルグループ連結決算の概要は以下のとおりとなりました。

I 業績

平成24年度中間連結決算は、連結子会社321社、持分法適用会社44社を対象としています。

平成24年度中間期の業績は、連結粗利益は前年同期比499億円増益の1兆3,718億円となりました。これは、株式会社三井住友銀行において、資金利益や国債等債券損益が減益となったこと等により、業務粗利益が同327億円の減益となった一方、一昨年12月に新たに連結子会社となったSMBCコンシューマーファイナンス株式会社(旧プロミス株

式会社)の収益寄与があったこと等によるものであります。

この連結粗利益に、営業経費、不良債権処理額、株式等損益等を加減した経常利益は、株式相場の上落による保有株式の償却を主因に、同783億円減益の4,681億円となりました。

これに、特別損益等を加減した中間純利益は、株式会社三井住友銀行において繰延税金資産に係る評価性引当額が減少したこと等から、同172億円増益の3,310億円となりました。

◆ 連結子会社・持分法適用会社数

(単位：社)

	平成23年度中間期末	平成24年度中間期末	平成23年度末
連結子会社数	337	321	337
持分法適用会社数	49	44	43

◆ 損益の状況

(単位：百万円)

	平成23年度中間期	平成24年度中間期	平成23年度
連結粗利益	1,321,888	1,371,811	2,594,482
資金利益	658,702	679,782	1,341,369
信託報酬	695	1,023	1,770
役務取引等利益	393,755	400,969	823,580
特定取引利益	144,373	122,423	198,192
その他業務利益	124,361	167,612	229,568
営業経費	△ 693,775	△ 721,839	△ 1,421,363
不良債権処理額 ①	△ 43,356	△ 58,545	△ 126,055
貸出金償却	△ 39,046	△ 55,086	△ 90,305
個別貸倒引当金繰入額	—	—	△ 111,227
一般貸倒引当金繰入額	—	—	106,512
その他	△ 4,309	△ 3,458	△ 31,035
貸倒引当金戻入益 ②	14,118	5,168	—
償却債権取立益 ③	1,247	5,365	4,800
株式等損益	△ 12,131	△ 132,873	△ 27,880
持分法による投資損益	△ 40,647	5,670	△ 31,122
その他	△ 851	△ 6,576	△ 57,289
経常利益	546,493	468,180	935,571
特別損益	△ 1,114	△ 3,147	17,395
うち固定資産処分損益	420	△ 1,172	△ 3,765
うち減損損失	△ 1,560	△ 2,258	△ 3,861
税金等調整前中間(当期)純利益	545,378	465,032	952,966
法人税、住民税及び事業税	△ 49,858	△ 109,059	△ 103,478
法人税等調整額	△ 118,097	36,919	△ 207,860
少数株主損益調整前中間(当期)純利益	377,422	392,892	641,627
少数株主利益	△ 63,664	△ 61,853	△ 123,090
中間(当期)純利益	313,758	331,039	518,536
与信関係費用 ①+②+③	△ 27,989	△ 48,012	△ 121,255
<参考>連結業務純益(単位：億円)	5,614	5,988	10,139

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + 信託報酬 + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
 2. 連結業務純益 = 三井住友銀行業務純益(一般貸倒引当金繰入前) + 他の連結会社の経常利益(臨時要因調整後) + 持分法適用会社経常利益 × 持分割合 - 内部取引(配当等)

また、預金残高は、平成23年度末比3,655億円減少して83兆7,629億円、譲渡性預金残高は、同1兆9,230億円増加して10兆5,166億円となりました。

一方、貸出金残高は、同9,857億円減少して61兆7,348億円、有価証券残高は、金利動向を踏まえたオペレーションを実施した結果、債

券の保有残高が減少したこと等から、同2兆7,483億円減少して39兆7,815億円となりました。

純資産は、7兆3,735億円となりました。そのうち株主資本は、中間純利益の計上等により、同2,710億円増加して、5兆2,853億円となりました。

◆資産・負債・純資産

(単位：百万円)

	平成23年度中間期末	平成24年度中間期末	平成23年度末
資産	133,087,119	139,465,718	143,040,672
うち有価証券	34,794,775	39,781,564	42,529,950
うち貸出金	62,993,906	61,734,839	62,720,599
負債	126,126,738	132,092,195	135,785,696
うち預金	80,941,463	83,762,971	84,128,561
うち譲渡性預金	9,207,422	10,516,674	8,593,638
純資産	6,960,381	7,373,522	7,254,976

II 有価証券の評価損益

平成24年度中間期末の有価証券の評価損益は、株式の評価益が減少したこと等により、平成23年度末比1,765億円減少して3,675億円の

評価益となりました。

◆有価証券の評価損益

(単位：百万円)

	平成24年度中間期末					平成23年度末			
	連結 貸借対照表 計上額	評価損益	平成23年度 末比	評価益	評価損	連結 貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	5,702,531	69,668	484	69,674	△ 5	5,286,267	69,184	69,288	△ 103
その他有価証券	34,362,311	297,931	△ 177,053	601,055	△ 303,123	37,558,730	474,984	746,928	△ 271,943
株式	2,101,283	127,398	△ 144,063	369,822	△ 242,424	2,406,170	271,461	490,074	△ 218,613
債券	26,109,366	115,011	3,196	120,934	△ 5,922	27,684,484	111,815	118,164	△ 6,348
その他	6,151,660	55,522	△ 36,186	110,298	△ 54,776	7,468,076	91,708	138,689	△ 46,981
その他の金銭の信託	21,611	△ 47	△ 1	—	△ 47	22,430	△ 46	—	△ 46
合計	40,086,453	367,553	△ 176,569	670,729	△ 303,175	42,867,429	544,122	816,216	△ 272,093
株式	2,101,283	127,398	△ 144,063	369,822	△ 242,424	2,406,170	271,461	490,074	△ 218,613
債券	31,800,996	184,680	3,682	190,605	△ 5,925	32,957,653	180,998	187,444	△ 6,445
その他	6,184,173	55,474	△ 36,188	110,301	△ 54,826	7,503,605	91,662	138,697	△ 47,034

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権等も含めております。
 2. 評価損益は、株式(外国株式を含む)については主に(中間)連結決算日前1カ月の平均時価に、それ以外は(中間)連結決算日の時価に基づいております。
 3. その他有価証券及びその他の金銭の信託については、時価評価しておりますので、評価損益は、貸借対照表計上額と取得原価(又は償却原価)との差額を計上しております。
 なお、その他有価証券の評価損益のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額が△133百万円(費用)(平成23年度末は196百万円(収益))ありますので、純資産直入処理の対象となる額は、同額加算(平成23年度末は同額減算)されます。
 4. その他有価証券として保有する変動利付国債については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第25号)を踏まえ、合理的に算定された価額をもって、貸借対照表計上額としております。

III 連結自己資本比率

平成24年度中間期末の連結自己資本比率は、平成23年度末の16.93%から0.7%上昇して17.63%となりました。

連結自己資本比率の分子となる自己資本額は、中間純利益の計上に

より、同604億円増加して8兆7,042億円となりました。また、分母となるリスク・アセット等は、為替の円高による資産の減少等により、同1兆6,984億円減少して49兆3,447億円となりました。

◆ 連結自己資本比率(第一基準)の状況

(単位：百万円)

	平成23年度中間期末	平成24年度中間期末	平成23年度末
Tier 1 (基本的項目)	6,371,818	6,506,345	6,272,260
Tier 2 (補完的項目)(自己資本への算入額)	2,364,419	2,588,320	2,771,125
控除項目	△ 345,617	△ 390,465	△ 399,634
自己資本額	8,390,621	8,704,200	8,643,751
リスク・アセット等	48,860,598	49,344,776	51,043,232
連結自己資本比率	17.17%	17.63%	16.93%
Tier 1 比率	13.04%	13.18%	12.28%

IV 繰延税金資産

繰延税金資産の計上は、財務の健全性確保の観点から引き続き保守的な対応を行っておりますが、残高は、繰延税金負債と相殺後の純額で、

平成23年度末比688億円増加して4,190億円となりました。

◆ 繰延税金資産の状況

(単位：百万円)

	平成23年度中間期末	平成24年度中間期末	平成23年度末
繰延税金資産純額	533,778	419,057	350,182
繰延税金資産純額 / Tier 1 比率	8.4%	6.4%	5.6%